

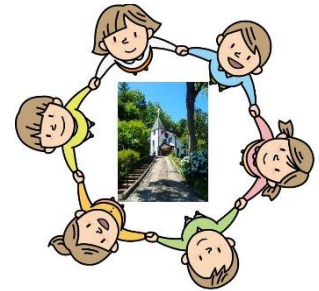
「信じて知る6つの喜び～イブ礼拝への招き」(2021.12.12)

主において常に喜びなさい。

重ねて言います。喜びなさい。＜フィリピ＞4:4

高校2年生の時、導かれて教会に行き、その秋に洗礼を受けた。今年の11月3日で信仰生活52年を迎えた。信仰の破船に遭い、漂流したこともあったが、今、何が信仰を続けることの喜びであろうかと数え上げたら、以下の6つにまとめることができた。

- ① 神の御名を知ったこと。⇒今ここにおられる、いつでもどこにでもおられる、それが御名「ヤハウェ」の意味であること。だから、「ぼっち」であっても孤独ではないのだ。
- ② 自分が創造された存在であること。⇒自分の存在の根拠が神であり、どこから来てどこに行くのか明らかになったこと。根無し草・浮き草ではないのだ。
- ③ 神から義とされていること。⇒キリストが身代わりに裁きを受けてくださったゆえ、私の罪は煙のように消え、神は私を罪なき者、信仰の従順を貫いている義人と見做して下さること。だから、自分や他人の評価を必要以上に気にする必要がないのだ。
- ④ 永遠の命にあずかること。⇒復活のキリストのように、キリストに結ばれた私は永遠の命を約束されている。だから死は永遠の命のスタートであり、もはや死はなく、苦しみも嘆きもないのだ。



死の先を必要以上に恐れることはないし、諦めの心境に達する努力も必要ない。

- ⑤ すべての人に仕える愛の自由があること。⇒あざける者の為に執り成し祈り、裏切る者の足をも洗われたキリスト。そのキリストと同じ姿にいつか聖霊は変えて下さり、愛の自由に導いてくれること。エゴイズムの闇から満天の星を見るようなものだ。
- ⑥ 聖霊の宮とされていること。⇒キリストに結ばれて、私もキリストと同じようにダイナミックに働く聖霊の場にされていること。自分の弱さ、欠けから解放されるのだ。

以上を今年のイブ礼拝のメッセージとして準備しています。また、当日は、当教会員のS姉による琴の特別演奏があります。流麗な調べに合わせて、御子の降誕の喜びを分かち合い、賛美しませんか。お待ちしております。

\* 12月19日クリスマス礼拝(10:30~11:20) & 祝会(11:30~12:30)

\* 12月24日イブ礼拝(18:30~19:45)・・・琴による特別演奏(S姉)